

九州電力株式会社
川内原子力発電所第2号機

構造、強度又は漏えいに係る試験を
することができる状態になった時及び工事
の計画に係る全ての工事が完了した時
に係る使用前検査成績書

設 備 名：原子炉冷却系統設備

系 統 名：非常用炉心冷却設備
主要弁

要領書番号：原規規収第 2008118 号 01

令和2年 11月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時及び工事の計画に係る全ての工事が完了した時に係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号
原発本第122号（令和2年 8月11日）
原発本第188号（令和2年10月 1日）
原発本第242号（令和2年11月13日）
- 4 検査期日 自 令和2年11月19日
至 令和2年11月19日
- 5 検査場所 九州電力株式会社川内原子力発電所
鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山
- 6 検査範囲 川内原子力発電所第2号機
原子力設備
原子炉冷却系統設備
非常用炉心冷却設備
主要弁
- 7 判定基準 工事が電気事業法に基づき届出された工事計画に従って行われたものであること。
- 8 検査実施者及び検査結果
検査結果一覧表のとおり

検査結果一覧表

工事の工程	検査年月日	検査結果	電気工作物検査官 押	備考
構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	令和2年11月19日	良	雑賀康正 平川左司	
工事の計画に係る全ての工事が完了した時	令和2年11月19日	良	雑賀康正 平川左司	